

適用関係届書の電子申請サービスの 導入について

(東薬事業所ポータルサイトの開設)

東京薬業企業年金基金

令和 7 年 9 月

本日の内容

1. はじめに
 2. 東薬事業所ポータル導入のコンセプト
 3. 東薬事業所ポータルの主なコンテンツと今後の拡張について(予定)
 4. 東薬事業所ポータルの構築環境について
 5. 東薬事業所ポータル専用サイトのイメージ
 6. 東薬事業所ポータルサイトのメインメニュー
 7. 加入者関係届書申請メニューから申請可能な適用関係届書
 8. 加入者関係届書申請事務の概要(届書提出～通知物の連携までの流れ)
 9. 掛金関係のお知らせの概要(掛金計算から掛金納入告知書の連携までの流れ)
 10. 本サービスの利用者について
 11. 電子申請の利用手続きについて
 12. 利用申込書の記入方法とご提出時のお願い
 13. ご利用開始に向けたスケジュール
- (その他) 【参考】 適用関係届書(算定基礎届)の提出方法
【別添】 事業所ポータル開発委託先の会社概要

1. はじめに

令和7年10月より、適用関係届書の電子申請サービスを導入します。

具体的には、東薬事業所ポータルサイト(電子申請窓口)を開設し、クラウド上に構築したデジタル申請基盤を活用し、事業所様と基金間において適用関係届出書類の電子申請が可能となる仕組みを導入します。

これにより、基金から毎月送付している掛金関係書類(納入告知書等)や、各種適用関係届書の控えなどについても、このポータルサイトを通して電子ファイルによりご返却します。(当面の間、郵送も併用する予定です)。

電子申請サービスのご利用にあたっては、インターネットに接続可能なPC等の端末があれば本サービスをご利用いただくことができますので、事業所様において、新たにご準備いただくものはありません。

直接的な導入効果

1. 適用関係事務の効率化

- 届出データを活用した適用関係届書作成による事務負担の軽減
- ペーパーレス化による紙印刷、郵送事務の縮小・廃止
- 適用関係事務のリードタイム縮減

2. 事務手続き誤りの防止

- 通知書送付先誤りの防止
- システム的な入力チェックによる届書入力誤り、受理時チェックにおける誤り見逃しの低減 (基金が管理する加入者情報を活用できる)

3. コスト削減

- 紙媒体で提出された届書をデータ化するためのパンチ業務廃止
- 郵送料、ペーパーレス化による文書保管および文書廃棄費用の削減

4. オンラインで繋がる基盤を活用した新たな付加価値の提供

- DC加入通知書、アンケート等の電子ファイルでの提出による手続きの効率化
- 福祉事業(ライフプランセミナー)や広報など、適用徴収以外の事業所サービス拡充
- 東薬ねんきんポータル/事業所ポータル相互連携によるワンストップサービスの拡充

2. 東薬事業所ポータル導入のコンセプト

コンセプト 事業所様－基金間の手続きや通知等を
オンラインのワンストップで提供するポータルサービス

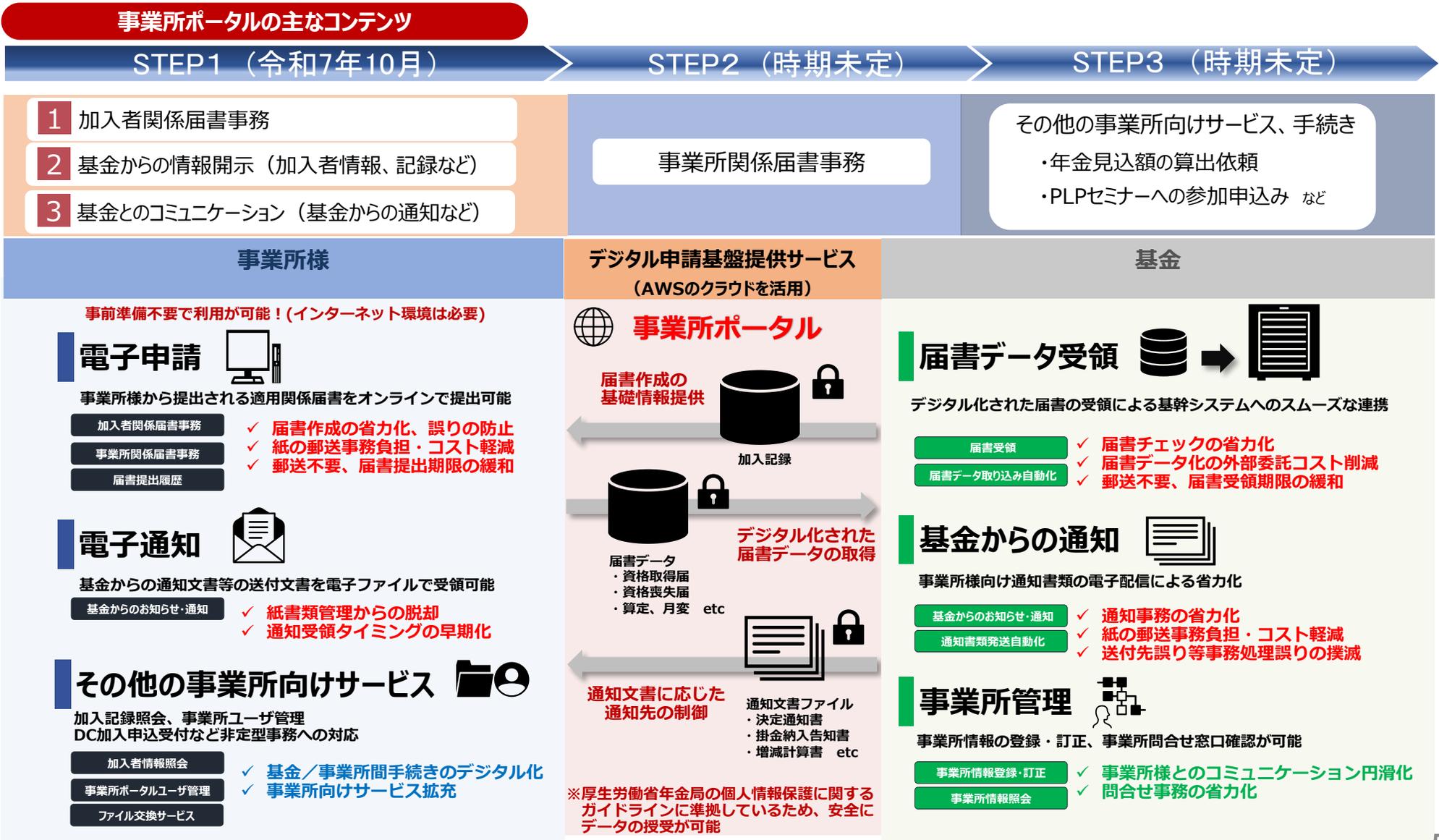
① 事業所様－東薬基金間のやりとりがデータ形式、かつ、双方の負担が減る方法にて実現すること

② 利用を広めるためには、事業所様にも東薬基金にもメリットがあること



3. 東薬事業所ポータルサイトの主なコンテンツと今後の拡張について(予定)

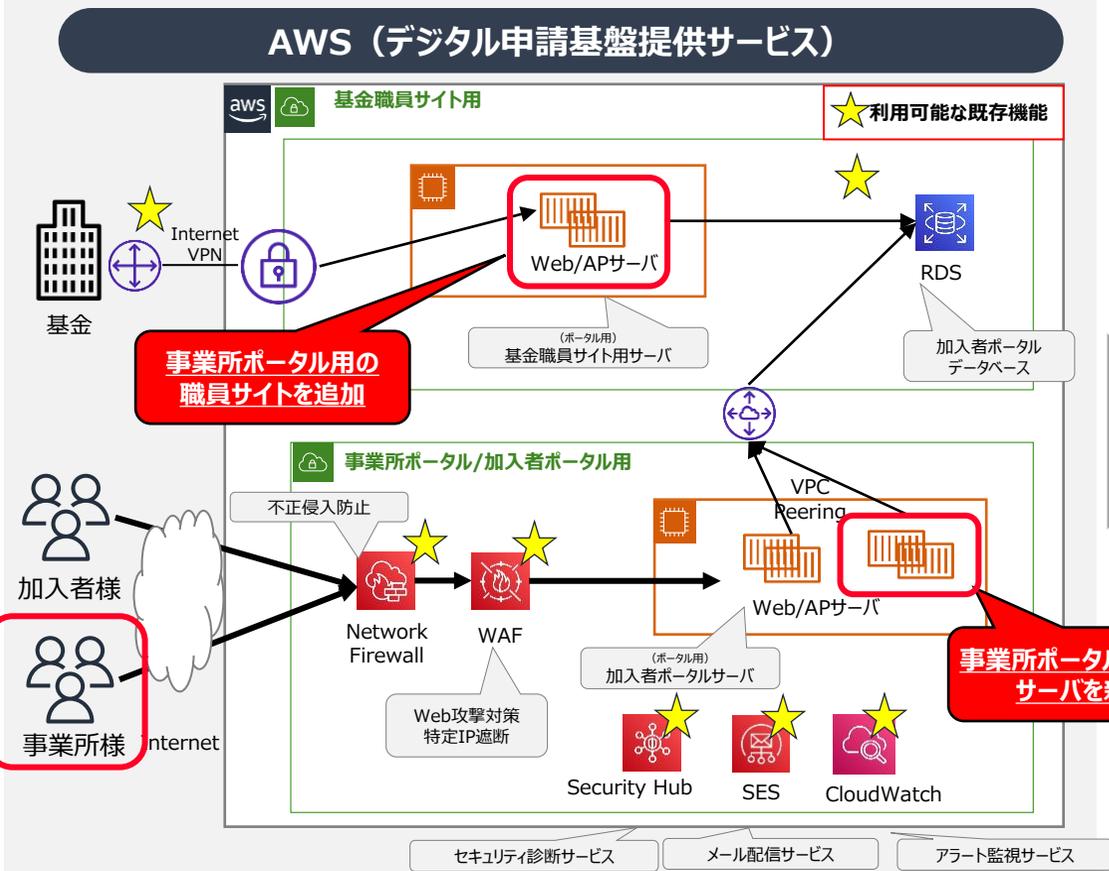
✓ 適用関係届出事務(取得・喪失など)を従来の「電子媒体」や「紙媒体」からデータ形式(電子申請)により行う。



※電子申請にあたっては、サービス利用開始前に事業所様毎にIDとパスワードを付与し、併せて利用権限を設定します。

4. 東薬事業所ポータル構築環境について

事業所ポータルサービスは、令和6年6月から運営を開始した「東薬ねんきんポータルサイト」と同様、既存のデジタル申請基盤提供サービス(AWS※クラウドに構築)の機能を活用し、開発を行っております。
既存の基盤(仕組み)を利用することで、高い拡張性を確保し、同等のセキュリティレベルが提供できること、さらに、新たに開発するよりイニシャルやランニングコストの低減を図っています。



- ✓ **拡張性**
既存の加入者ポータルの仕組み（既存システム連携や原簿データ等の情報）を活用することで、高い拡張性を確保
- ✓ **セキュリティレベル**
デジタル申請基盤提供サービスと同レベルを提供
- ✓ **コスト低減**
セキュリティ、システム運用・監視等の基盤機能は、既存の基盤をそのまま利用でき、イニシャル、ランニングコストを低減

※AWSとは

AWS (Amazon Web Services) は、世界で最も包括的で広く採用されているクラウドプラットフォームであり、エンタープライズ、政府機関、スタートアップなど、数百万の顧客にサービスを提供しています。

5. 東薬事業所ポータル専用サイトのイメージ

✓東薬事業所ポータルは、AWSを活用し、事業所様と基金の間で、電子データや各種ファイルの送受信を行います。
 ✓このサービスは、基金に加入している事業所様にご利用いただくことができるサービスです。なお、事業所様が外部に事務委託している社会保険労務士事務所等でも、ご利用いただくことができます。

AWS(デジタル申請基盤提供サービス)

【事業所様専用サイト】

東薬事業所ポータル ログアウト
ユーザID: 869 admin アカウント有効期限: 9999/12/31 パスワード有効期限: 2025/06/14 権限: 管理者

メインメニュー

事業所番号 : 869 事業所情報詳細

事業所名 (漢字) : 東京薬業企業年金基金

所在地 : 東京都 中央区 日本橋区役所9-10 稲村ビル5階

基金加入情報 : 1969/04/01

第2年基金加入状況 : 未加入

加入者情報照会

加入者関連諸事務

ファイル交換サービス

基金のお知らせ

ユーザー管理
(管理者ユーザーのみ)

操作ログ照会
(管理者ユーザーのみ)

お問い合わせ: 03-3687-3811 受付時間: 9:00~18:00
 東薬事業所専用サービスセンター
 東京都中央区日本橋区役所9-10 稲村ビル5階
 03-3687-3811 受付時間: 9:00~18:00

【基金専用サイト】

デジタル申請基盤提供サービス for 企業年金 ログアウト

メニュー

業務メニュー

申請書検索

お知らせ情報一覧

事業所ポータル

データ連携

※東薬事業所ポータルの画面イメージ

※東薬事業所ポータルの画面イメージ

Internet接続

Internet(VPN接続)

日本政府の認証を受けた高いセキュリティ基準を満たした
 セキュリティを担保したセキュアな環境を提供

事業所様
外部委託先様

東薬基金

郵送 (資格取得届、喪失届、算定、月変etc)

郵送 (適用関係の決定通知書、掛金納入告知書、増減計算書etc)

6. 東薬事業所ポータルサイトのメインメニュー

【東薬事業所ポータルサイトのメインメニュー画面イメージ】

※ポータルサイトのサービス提供時間は、原則、24時間365日ご利用いただけます。
但し、データ連携またはシステムメンテナンス等により一時停止する場合があります。

「加入者情報照会」では、現在基金に加入している加入者情報を確認することができます。また、当該加入者情報をCSV形式でダウンロードすることも可能です。

「ユーザ管理」では、ポータルサイトにログインするためのユーザ情報について、登録・更新することが可能です。

The screenshot displays a user information page with the following details:

- 事業所番号 : 9
- 事業所名(漢字) : 日立〇〇株式会社
- 所在地 : 東京都 千代田区 神田佐久間町〇〇-△△-□□
- 基金加入情報 : 1969/04/01
- 第2年金加入状況 : 加入

Navigation icons at the bottom include:

- 加入者情報照会 (User Information Inquiry)
- 加入者関連届事務 (Member-Related Submission Business)
- ファイル交換サービス (File Exchange Service)
- 基金のお知らせ (Fund Notice)
- ユーザ管理 (管理者ユーザのみ) (User Management - Admin Users Only)
- 操作ログ照会 (管理者ユーザのみ) (Operation Log Inquiry - Admin Users Only)

第2年金の加入状況を表示しています

当基金に加入された年月日です

「加入者関連届事務」では、基金で管理している加入者情報を利用し、適用関係の届出書類の作成や申請手続きが可能です。

「ファイル交換サービス」では、電子ファイルを送付することが可能です。アップロードすると、基金へ自動的に連携されます。

「基金のお知らせ」では、基金からの『適用届書関連』、『掛金関連』、『その他』のお知らせを確認することが可能です。また、お知らせに添付したファイルをダウンロードすることも可能です。

「操作ログ照会」では、ポータルサイトで実行した操作日時、ログインしたユーザ、操作した画面やどのようなアクション(処理を実行)したのか、確認することが可能です。

7. 加入者関係届書申請メニューから申請可能な適用関係届書

✓加入者関係届書申請メニューでは、各種届書を「ファイル登録から申請」するほか、「画面入力から申請」をご利用いただき、直接画面から入力することも可能です。

加入者関係届書申請メニュー画面イメージ



届書の電子ファイルをアップロードすることで、届書を申請することが可能です。
対応しているファイル形式は、エクセルまたはCSVです。

【ご注意】

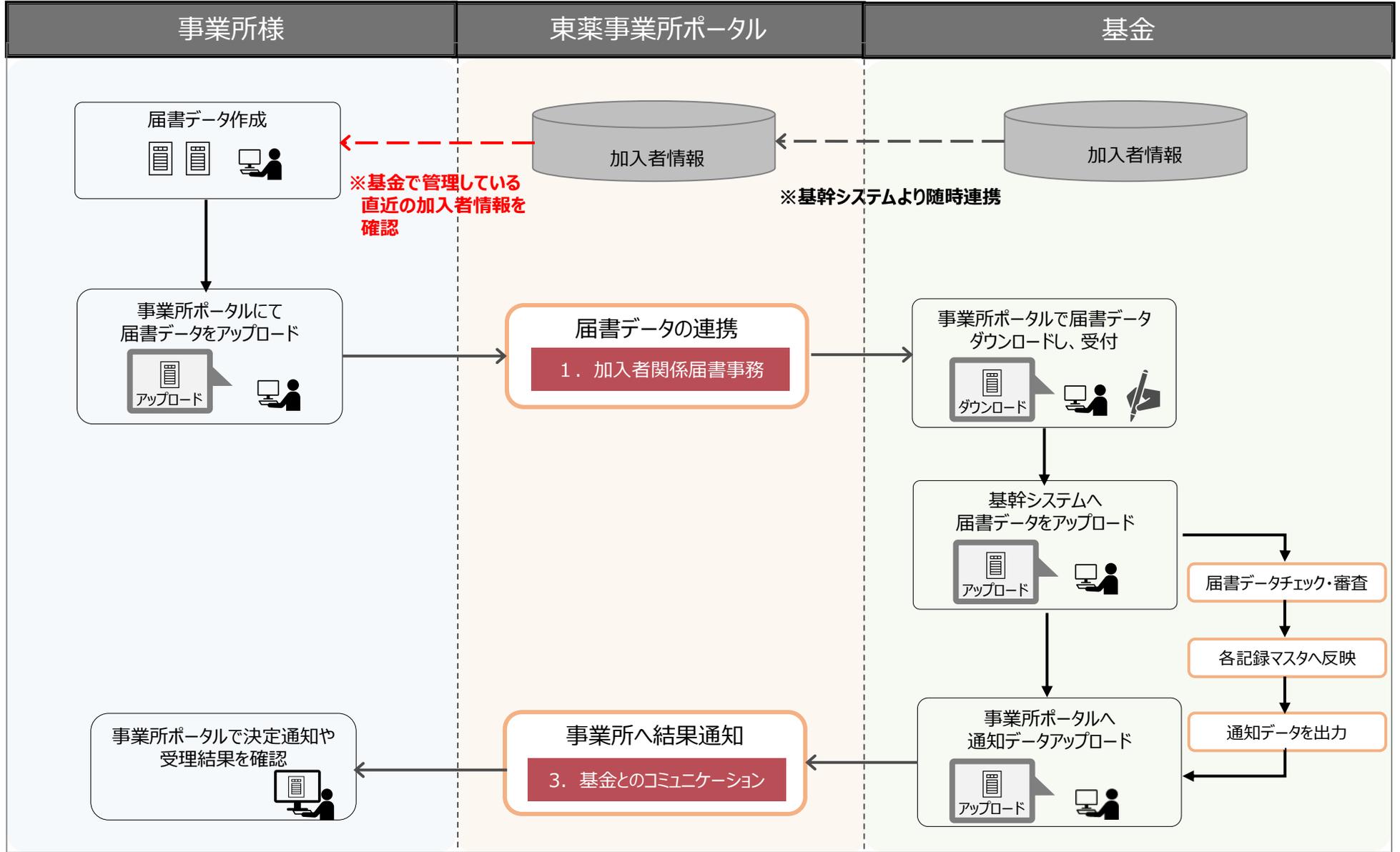
日本年金機構が無償で提供している届書作成プログラムにより作成可能な厚生年金基金用のファイル名「**KNFD0006.CSV**」をご利用ください。なお、これ以外のファイルを申請いただいても、申請データを基金側で読み込むことができません。また、エクセル形式をご利用の場合、当基金指定のファイル形式での申請が必要です。指定様式は別途お示しする予定です。

「画面入力から申請」を利用し、事業所様から基金へ申請可能な届出

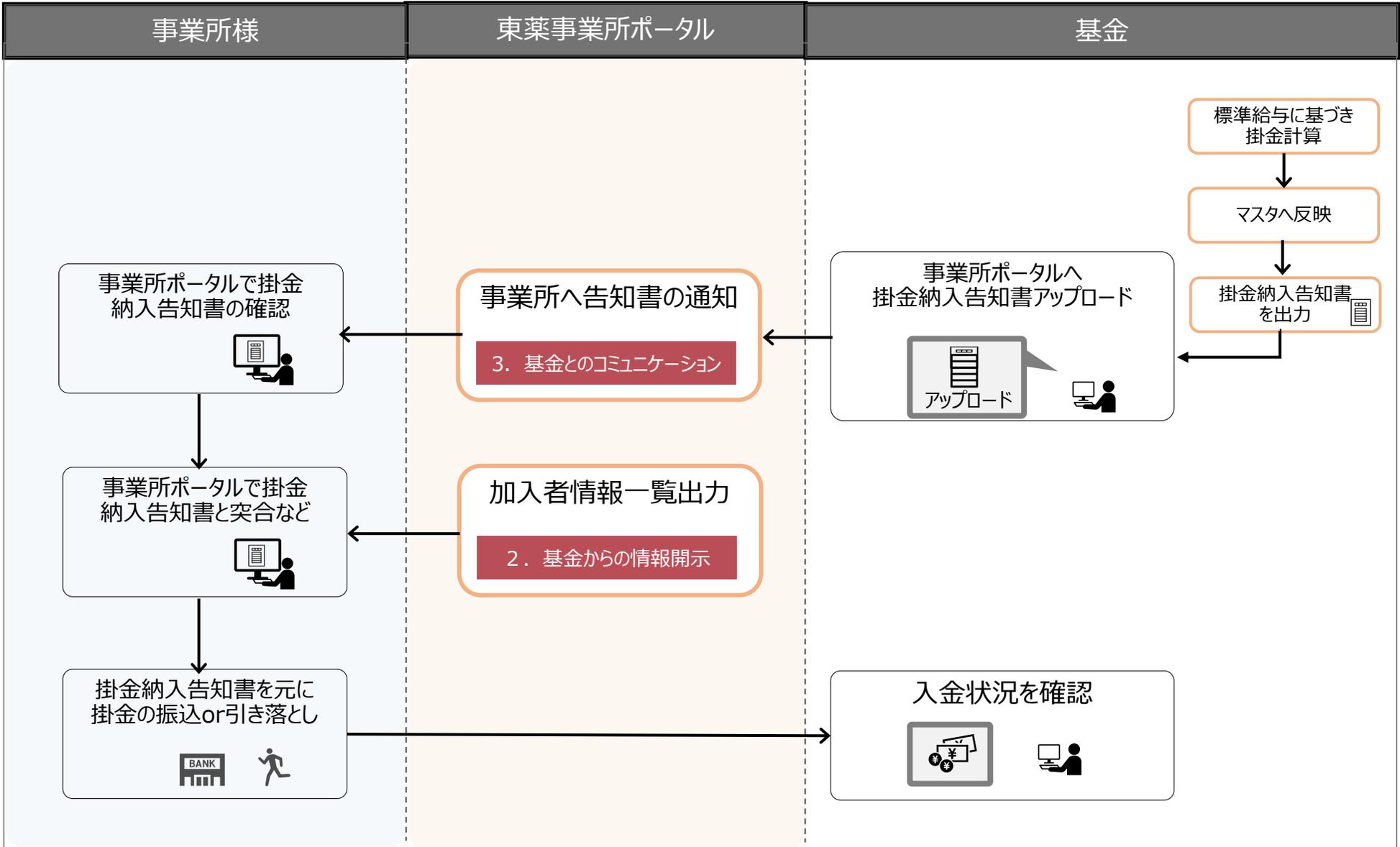
- ① 加入者資格取得届
- ② 加入者資格喪失届
- ③ 加入者給与月額変更届
- ④ 加入者給与月額算定基礎届
- ⑤ 育児休業等終了時給与月額変更届
- ⑥ 加入者氏名変更(訂正)届
- ⑦ 加入者住所変更届
- ⑧ 加入者証再交付申請書

上記①～④、⑥～⑧は、令和7年10月からご利用いただけます。
なお、⑦は、住民票住所を変更される場合にご利用いただけますが、居所のみ変更する場合には、ご利用いただくことができません。
今後、新たに機能を追加する予定です(時期は未定)。
また、⑤は、**令和8年1月より**ご利用いただく予定です。

8. 加入者関係届書申請事務の概要 (届書提出～通知物の連携までの流れ)



9. 掛金関係のお知らせの概要 (掛金計算から掛金納入告知書の連携までの流れ)



10. 本サービスの利用者について

- ✓ 本サービスの利用者(ユーザ)は、①事業所管理者、②一般、③委託先の3つのユーザ区分を設定しています。
- ✓ ご利用可能なサービス機能は、利用者(ユーザ)ごとに限定しています(下表のとおり)。
- ✓ 東薬事業所ポータル稼働時や、今後新規の事業所様が加入される際、初回に限り、基金から管理者ユーザ様に対し、IDとパスワードを送付いたします。なお、②と③の各ユーザは、事業所様において管理・運営していただく仕様としています。
- ✓ セキュリティの観点から、ユーザ管理にあたって、アカウントおよびパスワードに有効期限を設定しています※。

	機能(大項目)	機能(中項目)	ユーザ区分		
			① 管理者	② 一般	③ 委託先
1	ログイン	ログイン	○	○	○
2	届書作成	ファイル登録から申請	○	○	○
3		画面入力から申請	○	○	○
4	届書提出履歴	届書提出履歴	○	○	○
5		適用届書関連のお知らせ	○	○	○
6	基金のお知らせ	掛金関連のお知らせ	○	○	×
7		その他のお知らせ	○	○	○
8	加入者情報照会	加入者情報照会	○	○	○
9	ファイル交換サービス	ファイル交換サービス	○	○	○
10	ユーザ管理	ユーザ追加	○	×	×
		ユーザ編集	○	×	×
11	操作ログ照会	操作ログ照会	○	×	×

①管理者は、全ての機能をご利用いただけます。

パスワードとIDの発行(再発行)

区分	発行者
管理者ユーザ	基金
一般ユーザ	管理者ユーザ (事業所様)
委託先ユーザ	

パスワード紛失または有効期限切れの場合(再発行)

区分	再発行者
管理者ユーザ	管理者ユーザ (事業所様)
一般ユーザ	
委託先ユーザ	

②と③の各ユーザは、左記機能はご利用不可となります。

※電子申請の各画面の右上部に、ユーザ情報のほか、アカウントやパスワードの有効期限を表示しています

11. 電子申請の利用手続きについて

利用開始までの手順

【重要】 利用申込書を当月末までに基金に提出されると、翌月15日前後からご利用いただくことができます。

STEP1

利用申込書の提出

利用申込書に必要事項を記載し、基金へ送付(メールのみ受付)

STEP2

ユーザIDとパスワードを送付

利用申込書に記載されたメールアドレス宛に、ポータルサイト利用開始に必要なIDとパスワードをご案内

STEP3

ポータルサイトへアクセス

当基金ホームページの電子申請メニューより、事業所ポータルサイトにアクセス

STEP4

ユーザIDとパスワードを入力

STEP2でご案内したIDとパスワードを入力し、事業所ポータルへログイン

【事業所ポータルサイトの画面イメージ】

東薬事業所ポータル

事業所番号

ユーザID

パスワード

【パスワード変更画面イメージ】

パスワード変更

ユーザ名 test0001

新しいパスワード (必須)

新しいパスワード (確認) (必須)

初回のみパスワード変更画面に遷移しますので、新しいパスワードを設定・登録・確認いただけます。

12. 利用申込書の記入方法とご提出時のお願い

✓ 利用申込書は一事業所あたり1枚です。グループ会社や関連会社がある場合、各事業所について利用申込書が必要です。

東葉事業所ポータル(電子申請)サービス利用申込書

(申込日) 年 月 日

「東葉事業所ポータル(電子申請)サービス」の利用について、下記のとおり申し込みます。

基金 事業所番号		厚生年金 保険 ※1	事業所整理記号	事業所番号
事業所名				
事業主名				
ご担当者名				
専用メール アドレス※2				
本件に係る 連絡先	TEL	-	-	

※1.日本年金機構から毎月送付される「保険料納入告知額・領収済額通知書」に記載されている番号です。
 ・本書に記載された内容は、本サービスの利用目的以外で使用することはありません。
 ・本サービスのご利用にあたって配布(設定)するIDとパスワードは、一事業所につき一つとなります。
 万一、IDやパスワードが外部に漏洩した場合、速やかに当基金までお知らせください。
 ※2.ご記載いただきましたメールアドレス宛てに、本サービスを利用するために必要となるIDとパスワードを送付します。IDとパスワードがお手元に届きましたら、本サービスをご利用いただくことができます。

【利用申込書の提出先】
 ・利用申込書は、業務グループ適用担当(j-portal-riyou@toyaku-kikin.or.jp)宛てに送付してください。
 ・メールの件名は、「東葉事業所ポータル(電子申請)サービス利用申込書」としてください。

利用申込書に関するお問合せ先

東京葉業企業年金基金 業務グループ 適用担当

TEL 03-3667-5814

受付印

東葉事業所ポータル(電子申請)サービス利用申込書

記入例

(申込日) 2025年 9月 30日

「東葉事業所ポータル(電子申請)サービス」の利用について、下記のとおり申し込みます。

基金 事業所番号	9 9 9 9	厚生年金 保険 ※1	事業所整理記号	事業所番号
事業所名	株式会社東京葉業			
事業主名	東葉 太郎			
ご担当者名	東葉 次郎			
専用メール アドレス※2	xxxxxx@toyaku-kikin.or.jp			
本件に係る 連絡先	TEL	03	-	3667 - 5811

※1.日本年金機構から毎月送付される「保険料納入告知額・領収済額通知書」に記載されている番号です。
 ・本書に記載された内容は、本サービスの利用目的以外で使用することはありません。
 ・本サービスのご利用にあたって配布(設定)するIDとパスワードは、一事業所につき一つとなります。
 万一、IDやパスワードが外部に漏洩した場合、速やかに当基金までお知らせください。
 ※2.ご記載いただきましたメールアドレス宛てに、本サービスを利用するために必要となるIDとパスワードを送付します。IDとパスワードがお手元に届きましたら、本サービスをご利用いただくことができます。

【利用申込書の提出先】
 ・利用申込書は、業務グループ適用担当(j-portal-riyou@toyaku-kikin.or.jp)宛てに送付してください。
 ・メールの件名は、「東葉事業所ポータル(電子申請)サービス利用申込書」としてください。

利用申込書に関するお問合せ先

東京葉業企業年金基金 業務グループ 適用担当

TEL 03-3667-5814

受付印

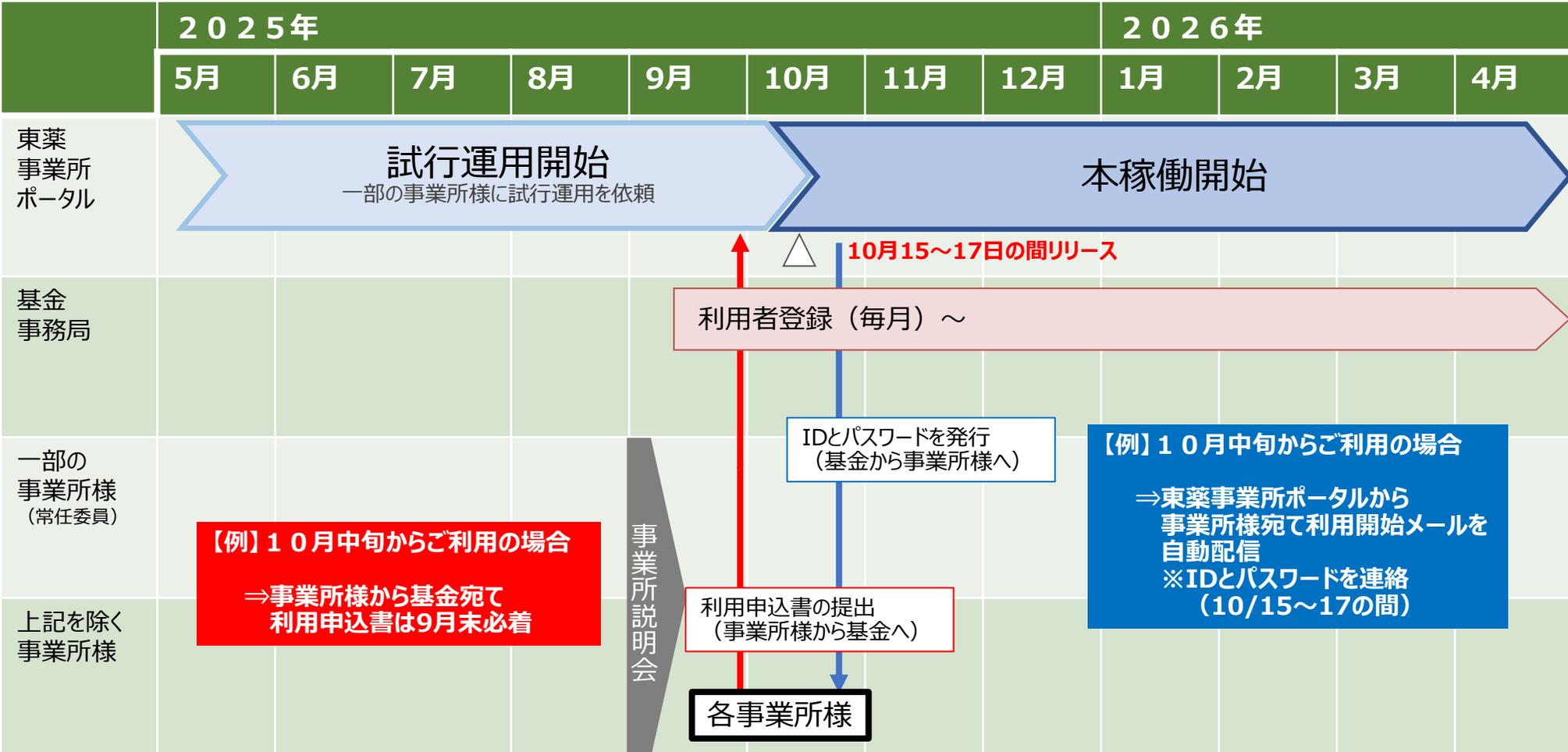
健康保険組合の事業所記号ではありませんのでご注意ください

日本年金機構から毎月送付される「保険料納入告知額・領収済額通知書」に記載されている「事業所整理記号」と「事業所番号」をご記載ください

東葉事業所ポータルをご利用いただくための管理者用のIDとパスワードをお知らせするための専用メールアドレスをご記載ください。入力する際、お間違いのないよう十分ご注意ください

13. ご利用開始に向けたスケジュール

- ✓ 2025年10月中旬からご利用いただく場合、9月末までに利用申込書の提出が必要です。
- ✓ 利用申込書に不備がなければ、10月15日～17日までの間に、ご提出いただきました利用申込書に記載されたメールアドレスに利用開始のご案内およびIDとパスワードを自動配信します。
- ✓ 利用開始のご案内およびIDとパスワードが届きましたら、ポータルサイトにアクセスし、利用可能な状態となります。
- ✓ 初回ログイン時(以降)、事業所様において、管理者以外の利用者登録作業が必要となります。

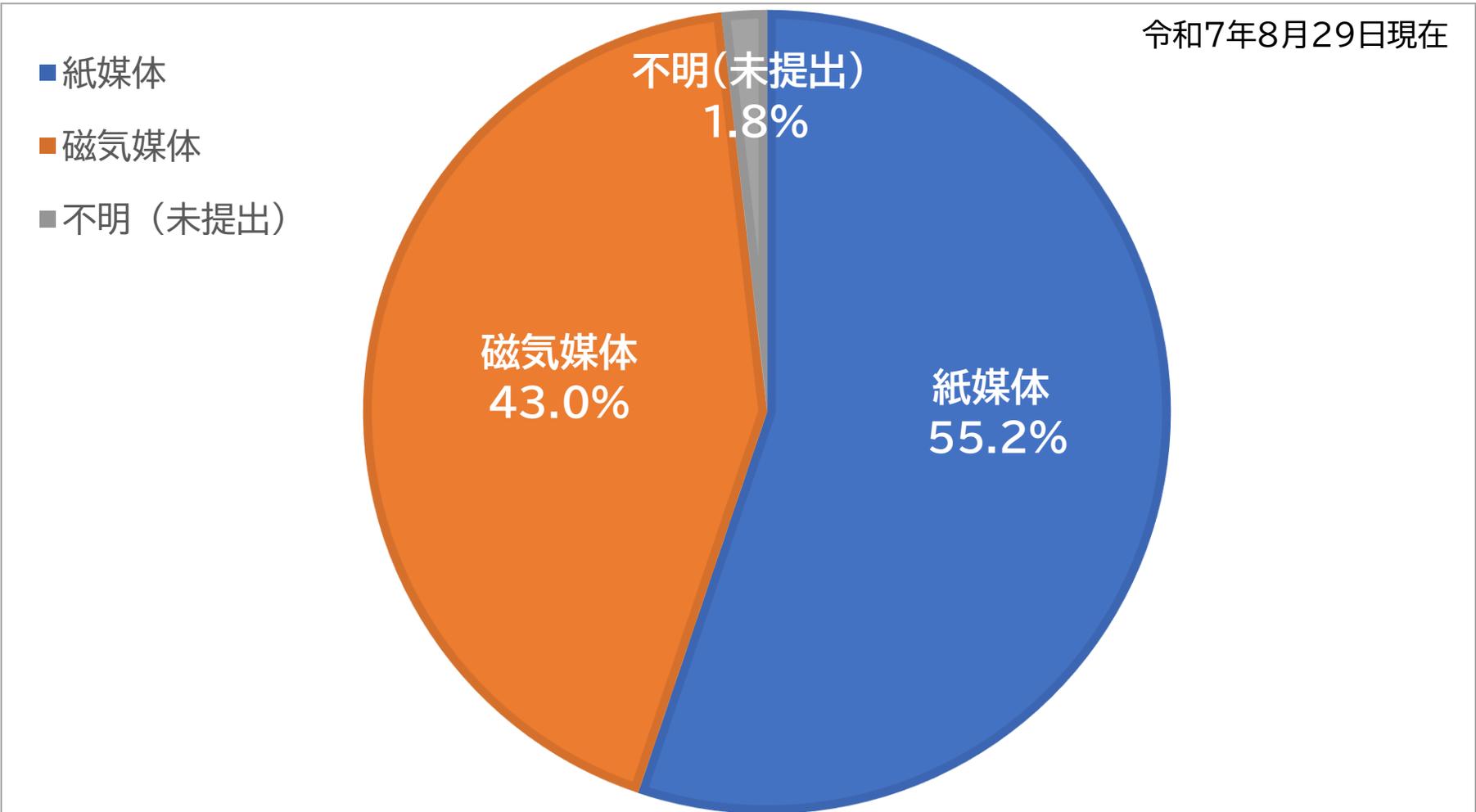


【参考】 適用関係届書(算定基礎届)の提出方法

○事業所様から届出のありました令和7年度算定基礎届の提出方法について整理しました。

紙媒体による提出が全体の55.2%であり、磁気媒体による提出の43.0%より12.2%多い結果となっています。

○本日ご案内した電子申請サービスをご利用いただくことで、紙媒体による郵送事務や郵送コストの軽減が図れるほか、郵送期間を考慮せず届書提出までの作業期間(時間)を短縮(緩和)することが期待されます。



【別添】

Appendix. 株式会社 日立社会情報サービスの概要

■ 会社概要

株式会社 日立社会情報サービス (略称：(日立S I S))

本社所在地	〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目26番3号 大森ベルポートD館 17階
設立	1986年 4月 1日
資本金	5億円
代表者	代表取締役 取締役社長 北川 高維
従業員数	3,030 名 (2025年4月時点)
売上高	711億円 (2024年3月期)
株主	株式会社日立製作所 100%
主な事業	システムインテグレーション事業、システム運用サービス事業、 パッケージ・ソリューション事業
関連会社	沖縄日立ネットワークシステムズ株式会社
ホームページ	https://www.hitachi-sis.co.jp



本社
(大森ベルポート)



沖縄日立ネットワークシステムズ本社
(那覇新都心メディアビル)

日立社会情報サービスは、
新たな情報技術と社会イノベーションに挑戦し、
お客さまとともに新たな価値を
社会に届けるITサービスを実現します。

Appendix. 株式会社 日立社会情報サービスの企業理念

■ 企業理念

新たな成長ステージに向かい、社員が進むべき指針を「ミッション・ビジョン・バリュー」として制定

Our Mission

私たちが描き続ける普遍的な想い、存在意義



**笑顔あふれる社会を
描く、築く、繋ぐ**

私たちは、これまで培ってきた技術力と
ノウハウを活かし、
デジタルソリューションの力で
人々の笑顔があふれる便利で
豊かな社会創りに貢献します。

Our Vision

私たちが将来達成したい姿、めざすべき世界観



**絆（キズナ）をチカラに
新時代のデジタルソリューションを実現する**

お客さまやパートナー企業、
社員との強い信頼関係を基盤に、
最新技術や革新的なアイデアを
活用し、ともに協力し成長することで、これま
でにないデジタルソリューションを提供します。

Our Value

私たち一人ひとりが今大切にしている価値観、行動指針



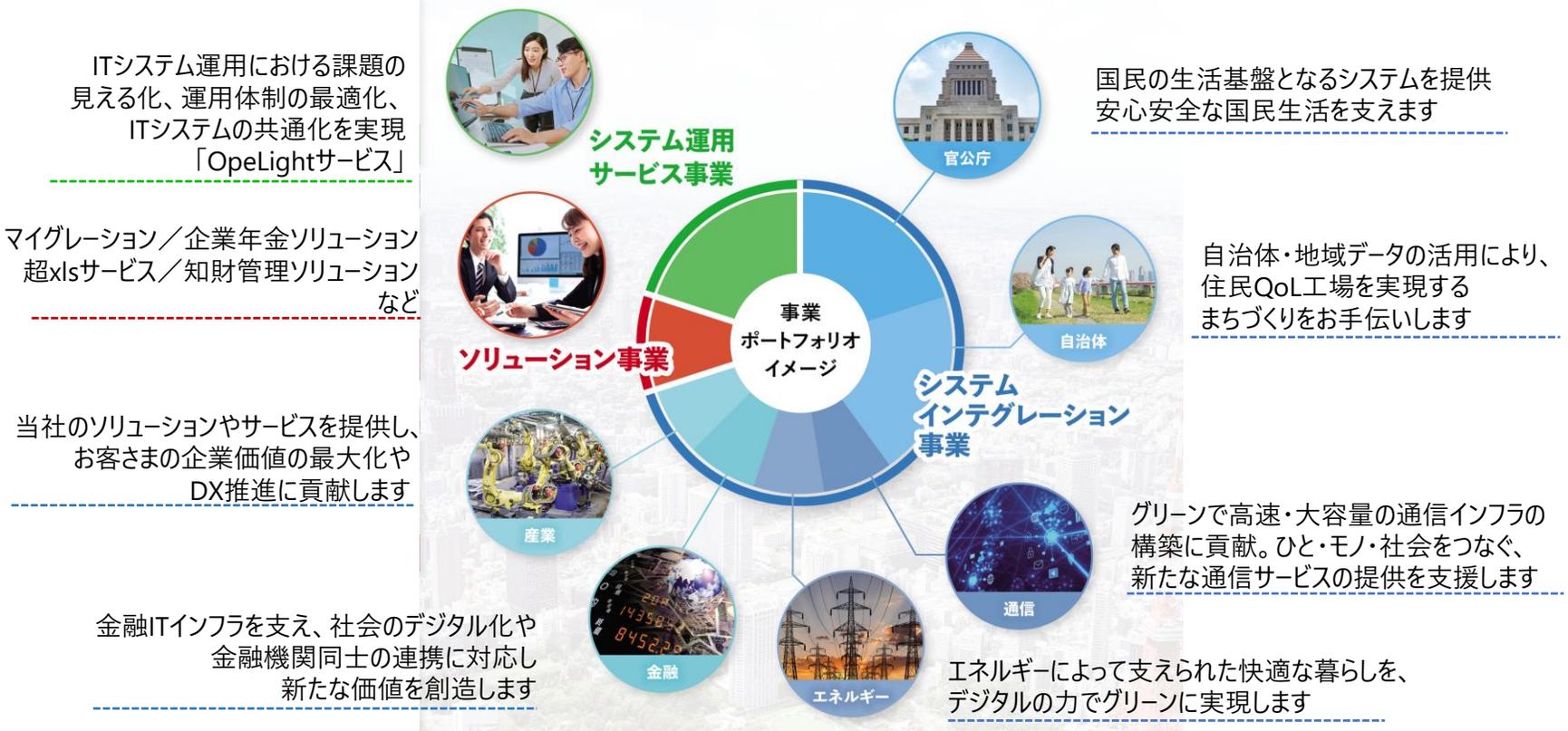
**We'll GROW
～成長を促す4要素～**

Goal : 私たちは、主体的に行動し、
高い目標にチャレンジし続けます。
Respect : 私たちは、お互いを尊重し、
思いやることで、信頼関係を築きます。
Originality : 私たちは、一人ひとり個性を磨き、
それをチームの力に変えていきます。
Wave : 私たちは、先駆けた技術やアイデアで、
新しい社会の波を創ります。

Appendix. 株式会社 日立社会情報サービスの事業内容

■ 事業内容ポートフォリオ

日立グループ各社とともに、システムインテグレーション事業をはじめ、システム運用サービス事業、ソリューション事業を幅広い業種において展開しています



Appendix. 株式会社 日立社会情報サービスの主なソリューション

■ 主なソリューション



AI・ビッグデータ

BA/BI、人工知能（AI）などのプラットフォームソリューションの提供を通じて、社会や企業におけるデータ活用を支援

Excel活用業務の高度化・効率化

「超xlsサービス」

経営改革に貢献する、“プレーイング・アナライザー”。

「超xlsサービス」はBIツールの活用により、Excel業務の効率化を推進します。

データヘルス支援ソリューション 「スマートアナリシス/NI」

被保険者情報、レセプト、明細などのさまざまなデータ抽出、助成金申請に対応した項目、市区町村ごとの指標値の出力など、データをすぐに活用できる機能で保健事業をサポートします。

生活習慣病予防効果のデータ分析サービス

医療保険者の保健事業や民間企業の健康経営施策の改善効果をはかるサービスを提供します。



デジタルコミュニケーション

住民や従業員など、デジタル活用で人びとの生活・行動を豊かにします

4Uweb Webユニバーサルデザインソリューション

高齢者、子ども、障がい者、外国人を含むさまざまな人にとって使いやすい、アクセシビリティ・ユーザビリティに配慮したホームページの構築を支援するソリューションです。

「やさしい日本語」変換サービス

自動変換AIを活用し、在留外国人にもわかりやすい「やさしい日本語」に変換した、日本語サイトの提供をサポートします。

アクセシビリティ・サポーター

「ZoomSight」

高齢者をはじめ、視力の弱い方や色の識別の苦手な方が、アクセシビリティに配慮されたホームページをより利用しやすくするためのアシスタントツールです。

デザインソリューション

高いUX（ユーザーエクスペリエンス）を実現する、優れたUI（ユーザーインターフェース）デザインを提供することで、システムの価値を高めます。

Appendix. 株式会社 日立社会情報サービスの主なソリューション

■ 主なソリューション



企業年金

基金業務の運営を支援し、加入者・受給権者へのサービス向上に寄与

企業年金システムソリューション

実績豊富な信頼性の高いパッケージラインアップで、適切な退職金・年金制度の管理を実現し、お客さまの積極的な基金運営を支えます。

デジタル申請基盤提供サービス for 企業年金

年金・一時金の申請書類のデジタル化や、加入者・受給権者からの電子申請、シームレスな連携が行える情報発信用ポータルサービスを提供します。

企業年金向け事業構想策定支援サービス

経営・IT戦略のコンサルテーション・協創を通して、ナレッジが蓄積され、人が育つ組織づくりをサポートします。



知的財産・特許情報

知的財産関連業務の効率化と知的財産の見える化で企業価値を高める知財戦略をサポート

知的財産管理システム

「PALNET/MC6」

人・組織・情報をつなげて企業価値を高める知財戦略をサポートします。

特許情報提供サービス

「Sharesearch」

業務効率の向上、戦略策定支援、変化への即応を実現する高精度なグローバル検索環境を提供します。

Appendix. 株式会社 日立社会情報サービスの主なソリューション

■ 主なソリューション



システム運用

リモート対応型システム運用

「OpeLightサービス」

経営層やIT関連部門のニーズに応じて、システム運用業務の最適化・効率化を支援し、お客さまの負荷軽減・コスト削減を実現します。



マイグレーション

マイグレーション

システムを取り巻くさまざまな背景やお悩みに対し、業務への影響を最小限に抑え、貴重な資産を未来へ引き継ぐマイグレーションを提案します。



セキュリティ

情報漏えい抑止や本人認証など、企業の大切な資産を守るためのセキュリティ対策をサポート

電子透かしソリューション

電子文書（PDFファイル）に、見えない“透かし情報”を埋め込むことにより、情報漏えい抑止や不正利用防止など、電子文書のセキュリティ対策を支援します。

Outlookアドイン型メール誤送信防止ソリューション

「WISE Alert」

情報漏えいの一因であるメール誤送信をOutlookアドインで防止するソリューションです。

顔認証「FaceViTAL」

カメラによる本人確認で、なりすまし・不正利用を防御します。

情報セキュリティ

日立社会情報サービスは、情報の電子化、ネットワークの高度化に伴う情報漏えいリスクに対し、「機密情報を作業場所から持ち出さない」という情報漏えい防止の原則のもと、全従業員で情報資産の保護に取り組んでいます。

■ 情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC 27001 (ISMS)

当社は、情報セキュリティの取り組みを経営ならびに事業における重要課題事項の一つと認識し、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) を確立し、基本方針を定めています。当社の役員および従業員は、ISMS基本方針を順守し、情報セキュリティに関する要求事項(事業上、法令・規制、契約上など)に対する責任を果たすため、ISMSの継続的改善を図ります。



■ 個人情報保護マネジメントシステム JISQ15001 (PMS)

当社は、お客さまならびに社員などの個人情報を守ります。一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) より、プライバシーマークの付与認定を受けています。(認定番号：11820133)



IT サービスマネジメント

■ ITサービスマネジメントシステム ISO 20000 (ITSMS)

お客さまが安心かつ効率的なシステム運用を実現するために、当社が提供するシステム運用サービスの完全性、可用性、信頼性を確保・維持するための対策を講じることが極めて重要であると認識し、「ITSMS基本方針」を定め、経営陣を含め全従業員は本方針の趣旨を理解し、これを順守します。

*この認証はシステムサービス事業部における「公共機関殿向け 大規模システム運用管理サービス」を対象に認証を取得しています。



品質

■ 品質マネジメントシステム ISO 9001 (QMS)

ISO9001に準拠した品質マネジメントシステムを構築し、維持・改善することで高品質なシステムの開発およびサービスを提供しています。

スコープ（該当製品またはサービスの範囲）

JQA-QM3303 : 顧客要求事項に基づくソフトウェアおよび
パッケージソフトウェアの設計・開発、製造、提供およびサービス提供のSE作業



環境活動

■ 環境ISO 14001 (EMS)

当社は、「ステークホルダーとの協創による社会イノベーション事業を通じて環境課題を解決し、生活の質の向上と持続可能な社会の両立を実現する」との日立の環境ビジョンの実現に向けて、環境マネジメントシステム（EMS）を構築しています。

製品・サービスの開発・設計および提供における環境配慮活動をはじめ、脱炭素社会の実現をめざした省エネ・ペーパーレス・省資源活動など社員一人ひとりが積極的に取り組むことを推進しています。



環境スローガン

「一人ひとりの“やさしさ”と“行動”で美しい地球環境を守ろう」